

J-SLA ニュース・レター 2013 年 6 月号

梅雨の季節となりうっとうしい毎日ですが、J-SLA 会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のほどお喜び申し上げます。今回のニュース・レターでは、報告 1 点とお知らせが 2 点がございます。

報告：2013 年度 J-SLA 年次大会終了

6月1日(土)・2日(日)の二日間、中央大学多摩キャンパスで2013年度大会が開催されました。今年は、ミシガン州立大学のGass先生をお招きし、**Connecting interaction-based research with other disciplines**というタイトルで講演をしていただきました。懇親会にも参加され、会員のみなさんもSLA研究で著名なGass先生と直接お話しができ、有意義な時を過ごされたようです。来年度は、2014年5月31日(土)・6月1日(日)に関西学院大学で年次大会を開催予定です。多くの方のご参加をお待ちしております。また、研究発表にもふるってご応募ください。

お知らせ(1)：2013 年度夏季セミナー

日程： 8 月 20 日(火) ～8 月 22 日(木)

場所： 八王子セミナーハウス <http://www.seminarhouse.or.jp/>

〒192-0372 東京都八王子市下柚木 1987-1

TEL：042-676-8511

(交通案内 <http://www.seminarhouse.or.jp/access/index.html>)

参加費：一般 31,700 円 学生 25,700 円 (宿泊費、食費含む)

(J-SLA 会員の場合は、一般 27,700 円 学生 22,700 円)

なお、初日のみ、2 日目のみ、宿泊なしでの参加を希望される方は、当学会 HP にて金額をご確認ください。

申込期間： 2013 年 6 月 3 日～7 月 22 日

- 申し込みは J-SLA ホームページ(<http://www.j-sla.org/index.html>)からお願いします。

定員: 35 名 (定員になり次第締め切らせていただきます)

ワークショップ：講師：北海学園大学 浦野研

1. 推測統計についてしっかり考える[有意性と効果量のはなし]
2. R を一緒に使ってみよう

- 研究発表を募集します。研究途中のものでもかまいません。修士論文、卒業論文などサマーセミナーで発表して、いろいろな視点から SLA を研究している人たちから様々な有益なコメントが得られます！院生のみなさん、学部生のみなさんの積極的な参加をお待ちしています！
- これまでの夏季セミナーの様子が J-SLA のホームページに掲載されていますので、そちらも参考になさってください。
- 開催場所、料金設定、内容に関しましては、J-SLA ホームページ (<http://www.j-sla.org/index.html>)をご覧ください。
- ご質問などありましたら、横田(ykt@intsurf.ne.jp)あるいは柴田(shibatam@hiroshima-u.ac.jp)までご連絡ください。

お知らせ(2)：学会誌『Second Language』1～7 巻公開中

1 巻から 7 巻までが pdf ファイルで以下のサイトで公開されています。

https://www.jstage.jst.go.jp/browse/secondlanguage2002/6/0/_contents/-char/ja/